AI時代における健康促進法の模索 —中国の高齢者支援策の整備動向を踏まえて

共催：立命館大学国際地域研究所、京都弁護士会、静岡大学デジタル社会における法的対応研究所

モデレーター

小田美佐子（立命館大学法学部教授）

開会挨拶

垣田貢仁子（京都弁護士会副会長）

報告テーマと報告者

「趣旨説明」

孫笑俠（浙江大学デジタル法治研究院院長）

「学者案の概観」

陸青（浙江大学光華法学院教授）

「医療・介護データの利用状況」

向秦（華東政法大学中国法治戦略研究院特別招聘副研究員）

「パーソナルデータ収集の法的枠組み」

朱暉（静岡大学デジタル社会における法的対応研究所所長）

コメンテーター

高見澤磨（東京大学名誉教授）

牧野誠司（弁護士法人賢誠総合法律事務所代表弁護士）

武田雄司（弁護士法人賢誠総合法律事務所パートナー）

裘索（錦天城法律事務所東京オフィス代表）

丁相順（中国人民大学法学院教授）

通訳

章程（浙江大学光華法学院副教授）

2024年

11

23（土）

14：00～17：30

会場

京都弁護士会館
地下大ホール

〒604-0971 京都市中京区富小路通丸太町下ル

- ・地下鉄「丸太町駅」から徒歩7分
- ・京阪「神宮丸太町駅」から徒歩12分
- ・バス停「裁判所前」から徒歩1分
- ・バス停「河原町丸太町」から徒歩8分